

オキクルミと悪魔
～配役～

原作：木村 次郎

- ・ オキクルミ 3人

- ・ 第1幕 男たち（首領ふくむ） 6人
女たち 3人
 - ・ 荒熊 3人
 - ・ 川鳥 6人

- ・ 第2幕 里人たち（せりふはない） 6人
アメマス 3人
 - ・ 姉 3人

- ・ 第3幕 男たち 3人
女たち 3人
 - ・ 悪魔 6人（せりふはない。かいぶつふくむ）

- ・ 音楽隊・おどり隊

第1幕

ムックリあるいはトンコリの音楽

ナレーター：オプタテシケの山には、まだ雪があるが、コタンは春である。

男たちは、狩りに行く準備にいそがしい。

…ゆっくり幕があく。男たちは弓、やりを作ったり、マキリをといだりしている。女たちは、はたをおっている。笑い声など活気にあふれている。

男1：湖をわたってくる風は、まだ冷たいが、春だ。

男2：にれの木の新しい芽は、みどりに燃えているぞ。

女1：自分の矢だとはっきりわかるように、しるしをきざんでおくんですよ。

男3：しっかり きざんでおる。

女2：だれの矢かわからないと、肉のわけまえがないからね。

男4：はっはっはっ わかっておる。みろ これならおれのだとわかるだろう。

女3：どれどれ いやはや またずいぶん大きくほったもんだ。

みんな：はっはっはっはっはっ。(みんな 笑う)

男5：おれの弓は、コタン一の弓だ。

男1：おれのマキリの切れあじは、コタン一だ。

男2：いくら弓が強く、マキリが切れても、野を走り、山をかけたぼる足が、
しかのようでなくてはな。おれの足を見よ。コタン一の足だ。

…男たち おもいおもいに言う。女たちは、それを見て笑っている。

首領：みんな、狩りの用意は、できたか！

男たち：はい！

首領：知っておる者もいれば、知らぬ者もいる。狩りの時の注意は何だ？

男3：ふくろうの鳴く道には、熊がいる。神の使いの熊と、悪魔の手下の悪い
熊をようく見分けることだ。

女1：よい熊と、わるい熊がいる。

男4：夜、道にまよった時、木のみきを手でさわれ。木はだが、あらく、こけが
ついている方が北だ。

女2：木はだが、あらく、こけがついている方が北だ。

男5：狩りのあいだは、人間のことばで話してはならぬ。人の声がすると、えも
のが にげてしまう。

男：近い所への合図には、木をたたけ。遠い所への合図には口ぶえをふけ。

女3：狩りのあいだは、人間のことばで話してはいけない。

首領：えものがたくさんとれるよう、神にいのろう。

アイヌのおどり

首領：明日から山々をかけめぐり、われらコタンにかえる時、よきえものが
たくさんつまれよう。

男たち：おー。

舞台から静かに去る。やがてふくろうの鳴く声が聞こえる。

歌：荒熊親分の歌

荒熊1：おや、大きな狩り小屋が見える。土をほってようすを見ようか。

2：ようすを見ようか。

3：ようすを見ようか。

2：体がとつぷり入るくらいのあなをほるんだ。

3：とっぷりね。

1：とっぷりね。

…あなをほるようす。あなに入る。

3：あなの中にとっぷり入って、息がつまらんように鼻だけだして
こうすりゃあ、だれにも見つからん。

1：だれにも、見つからん。

2：だれにも、見つからん。

1：人間がいるぞ。うふふふふ。うさぎ一匹つかまえられなかったので、
腹がへってたまらん。

荒熊2：腹がへってたまらん。

3：腹がへってたまらん。

2：人間のにおいがふんぷんしてきおる。それにしてもあの人間のやつ何を
してるんか。や、や、や。

3：や、や、や。

1：や、や、や。

3：熊の皮を張っておる。うん、につくいやつめ。

1：うん、につくいやつめ。

2：うん、につくいやつめ。

…オキクルミ登場

オキクルミ1：夕べみた夢わすれていた 東のまどのそのはずれ

2：人も食う荒熊が とんまで ばかな荒熊が

3：土をほって 鼻だけだして

1, 2：ハハハ、ハハハ

3：夕べみた夢わすれていた

歌：黒熊親分の歌

歌：家の右座の

オキクルミ：私たちをただの人間と思って、荒熊よ、かかることをなしたるか、
あほう。

歌：よくよく見れば

歌：さればされば

…熊たち あわててにげる。おおぜいの人々の笑い声まわりからおこる。
うわっはっはっはっはっはっはっ、ほうほっほっほっほっほっ

第2幕

…川鳥がとんでいる

川鳥1：国焼き，里焼き，おわんかぶりの その子は，だあれだ？

2：悪口を言ったらいけません。おわんかぶりは，えらい人。

3：そんなにえらい方なの？ほんとにえらい方なら森のおくに住む
アメマスのおばけをたいじしているわ。

…オキクルミとびだしてきて，おさえつける。

オキクルミ：悪口を聞いたぞ。国焼き，里焼き，おわんかぶりの子って何だ。

川鳥4：おゆるしてください。けっして悪口ではございません。

オキクルミ：悪口でないなら 何だ。

…オキクルミ 川鳥をはなす。間

川鳥5：おわんかぶりは，あなたのおとうさま。里人たちが心から親しみを
こめた あだ名です。

川鳥6：おわんかぶりは，強い人。悪魔とのたたかいで，国は焼かれ，私たちの
住んでいる里も焼かれました。

川鳥1：そのたたかいが，あまりにもはげしかったので，ごはんを食べるひまも
ありませんでした。

川鳥2：ごはんを食べる時は，一度にたくさん おわんに何杯も食べたので
国焼き，里焼き，おわんかぶりとおだ名がつけられたのでございます。

オキクルミ：ようし，わかった。…それとアメマスのおばけというのは何だ。

川鳥3：森のおくの沼に大きなアメマスがいて，だれにも魚をとらせないので

川鳥4：そこに悪魔が住みついて，アメマスは，悪魔の言うなりになっています

川鳥5：里人たちは，アメマスが昼寝をしている間にこっそりと魚をとらなければ
なりません。

川鳥6：オキクルミ，どうかアメマスヲたいじしてください。

…オキクルミ，オキクルミ

オキクルミ：ようし，わかった。らんぼうして すまなかった。

…オキクルミ 走り去っていく。川鳥たちそれを見ている。

歌：アメマスひるねのそのひまに

歌：アメマスとのたたかい

歌：日にかがやくオキクルミよ

悪魔の声：よくやったぞオキクルミ ほめてはやるが喜ぶな
冷たい夜の世界は死なない は は は は は…

オキクルミ：だれだ！草も木も けものも すべてこおらせる その冷たい声は
だれだ！どこにいるのだ。すがたをあらわせ！

歌：暗くつめたい

第3幕

アイヌのおどり

オキクルミ：姉上、何か かなしいことでもあるのですか？

姉1：オキクルミよ、光りみちあふれる わたしたちの国が、こおりつく闇の世
に支配されようとしているのです。

オキクルミ：光りみちあふれるこの国が、こおりつく闇の世に！

姉2：オキクルミよ、ききんまの大いなる悪魔が わたしたちの川に どくじる
を流しているのです。

オキクルミ：あの悪魔だ！

男1：ききんま！

女1：ききんま！

男2：わが太陽の国が、氷にとぎされてしまう。

女2：アイヌが ほろぼされてしまう。

姉3：大いなる悪魔が、鹿も うさぎも殺してしまった。食べ物も、もうない。
大いなる悪魔を打ち倒すことができるのは、オキクルミ あなただけです

男3：オキクルミ！

女3：オキクルミ！

全員：オキクルミ！

オキクルミ：姉上、だいじょうぶです。私のマキリは とがれ、矢は みがかれ
て います。きっと たたかいに勝ってきます。

歌：草おりの

…オキクルミ去っていく。みんな見送る。

歌：オキクルミと大いなる悪魔とのたたかい

歌：里人の合唱

歌：霧はれて